

少年消防クラブ員等育成研修会 5・6年

10月22日(木)
常葉地区小中学校



【起震車による地震体験】



【スモークハウスによる煙体験】



【小型ポンプを使った放水体験】



【研修者記念撮影5・6年生】

10月22日(木)常葉体育館において防火・防災意識の高揚を図ることを目的に、少年消防クラブ員等育成会が実施されました。町内小中学校に各校40分の割当があり、本校からは5・6年生が参加しました。始めに、田村消防署常葉分署の方から講話をいただき、次にグループ毎、起震車による「地震体験」、スモークハウスによる「煙体験」、小型ポンプによる「放水体験」を行いました。実際に体験したことで、「震度6強の地震では立ってられない。」「迷路の中で煙に巻かれると、どこへ進んで良いか分からず恐怖を感じる。」「放水する時の水圧に倒れそうになった。」などの感想が聞かれました。災害は不意に襲ってくるだけに、継続的な**防災意識の向上と災害に備える主体的姿勢の育成**が重要と考えます。

東日本大震災時、地域ぐるみの防災教育により多くの命を救ったと讃えられた釜石市、その防災教育を平成16年度から指導した群馬大学理工学研究院 片田敏孝教授は次のように述べています。『子どもは1年間の80%以上の時間は、家庭・地域に居る。学校で教えていることと、大人・社会の現実が乖離していると、教育の効果は得られない。』

本校では昨年度、少年消防クラブが発足し、交通安全面については交通少年団活動も定期的
に実施されています。今後、冬至までの期間、ますます日暮れが早くなりますので、定時には
帰宅しているよう家庭でも子どもさんに声をかけてください。

「田村地区児童作文コンクール」

入賞おめでとう!



○特選(県出品)	2年	佐々木	さん	「ぼくのれんとくん」
特選	1年	本田	さん	「がんばった いねかり」
○入選	3年	吉田	さん	「長かった二十五メートル」
	4年	松本	さん	「カブトムシの町、常葉」
	5年	白岩	さん	「ぼくの千四百七十キロの旅」
	6年	吉田	さん	「思いやりの心をもって」



授業研究会

6年理科10/29

1年生活10/30



○今後の予定
11月20日(金)
第13回 5学年
図画工作科

11月27日(金)
伝達講習会及び個人研修



【6年理科「てこのはたらき」】

【1年生活科「つくってあそぼう」】

10月29日(木)に第11回6年理科、10月30日(金)第12回1年生活科の校内授業研究会を実施しました。6年「てこのはたらき」は、てこを使って重い物を持ち上げる方法を班毎に試行実験し規則性を見出す学習でした。理科室の椅子や棒、砂袋などを使って班の全員が熱心に実験し考えを話し合いながら、見つけた方法を模造紙にまとめました。6年生は用語を的確に使うことができ、次につながる様々な発見もありました。1年「つくってあそぼう」は、自作した「どんぐりごま」「どんぐり迷路」「けん玉」「とんとんずもう」のうまくいかない点を話し合い、もっと楽しく遊べるように作り方や遊び方を工夫する学習でした。おもちゃを作り遊びながら、子どもたちはおすもうさんが安定して立つ方法や難しい迷路にする方法などに次々と気づいていました。

11/7(土)

常小まつり、準備急ピッチ



【合奏を練習する4年生】



【劇を練習する2年生】



【教職員会場準備・絵画掲示と校内審査会】

各学年の演目、実行委員会の仕事などの練習も最終まとめに入っています。昨日、教職員で会場作成をし児童の絵画・書作品も掲示しました。子ども達はおうちの方に観覧していただくのをとても楽しみにしていますので、時間に遅れないようにお出でください。

- ①防寒のためひざ掛け座布団等を持参していただいで結構です。(児童、ご家族共に)
- ②バザー提供品は、明日6日17:00まで、生鮮食品は当日7日朝まで大丈夫です。